

令和6年度 第5回 藤沢市立滝の沢中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2025年2月26日（水）14時30分～16時10分  
場 所 滝の沢中学校 第2会議室

|       |  |
|-------|--|
| 出席委員等 | <p>大塚 真奈（会長／湘南大庭市民センター長）<br/>笹原 信吾（副会長／滝の沢中学校校長）<br/>國丸 明子（六会地区民生委員・児童委員）<br/>水村 なつみ（本校けやきの会元代表）<br/>人見 甲子郎（NPO 法人森の仔じゅうがっこう事務局長）<br/>持川 和道（コミュニティソーシャルワーカーCSW）<br/>富樫 里美（介護施設ぐるんとびー職員）<br/>葉山 太一（本校元学校評議員）<br/>天利 智子（湘南大庭地区社会福祉協議会常任理事）<br/>瀬戸 宣武（滝の沢小学校長）<br/>武田 三枝（滝の沢中学校教頭）</p> <hr/> <p>出席委員：11名（欠席委員：3名）<br/>その他出席者：学校関係者評価委員会時 教務主任・各学年主任・8組担当<br/>傍聴人数：0名</p>  |
| 次第    | <p>第5回学校運営協議会（兼 学校関係者評価委員会） 14：30～</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 開会</li><li>2. 会議の公開について（傍聴の確認）</li><li>3. 会長挨拶</li><li>4. 各学年および8組からの報告</li><li>5. 議題<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 学校評価の結果について<ol style="list-style-type: none"><li>①今年度の成果</li><li>②来年度への課題</li></ol></li><li>(2) 今年度の学校運営協議会を振り返って<ol style="list-style-type: none"><li>①成果</li><li>②来年度に向けて</li></ol></li></ol></li><li>6. その他</li><li>7. 閉会</li></ol> <p>配付資料；・学校評価アンケートのまとめ<br/>・学校評価アンケートの自由記述について<br/>・学校だより3月号</p> |

4. ～各学年および8組からの報告～
- ・生徒の様子と課題について
  - ・生徒への思いと育てたい生徒像について
- ～委員から～
- ・生徒の様子や先生方の思いを直接聞ける協議会のあり方はよい
  - ・先生方が生徒への細かい気づきを共有できていると思う
5. (1) ①今年度の成果
- ・不登校生徒への支援体制（かめのさわルームの充実）
  - ・学校からの情報（進路を含む）発信への理解
5. (1) ②来年度への課題
- ・キャリア教育の充実と教職員の働き方改革をどちらもすすめていくためには地域や保護者の力が不可欠であるため、協力体制づくり
  - ・「笑顔で挨拶」を地域へも広げていくこと
5. (2) ①今年度の成果
- ・全校生徒との交流会
  - ・生徒会本部役員生徒との座談会
  - ・「けやきの会」との座談会
  - ・9月と2月の地区社会福祉協議会の方々による下校の見守り
  - ・この協議会が教職員や生徒の声を聞くことのできる開催内容であること
  - ・かめのさわルームの充実
  - ・この協議会が学校の“応援団”になっていること
- } の実施
5. (2) ②今年度の課題
- ・①で実施した交流会や座談会の継続
  - ・保護者向けの相談会や茶話会をこの協議会主催での実施
  - ・不登校支援（かめのさわルーム）のさらなる充実のため、この協議会で継続して考えていくこと
  - ・この協議会で考えたことをつないでいき、活動できる組織（地域）との連携のため、適任なコーディネーターの選出

昨年度からスタートし、今年度でひとまず2年間の任期を終える学校運営協議会であるが、学校の“応援団”としての役割を果たすことができたことが最大の成果であると考えます。来年度からの協議会は、この2年間で築き上げてきたものを引き継ぐとともに、学校運営について検討する場としてさらに機能し、常に“子どもたちの幸せのために”を念頭に組み込んでいけるよう、熟議を深め、協議していくこととする。

以上